

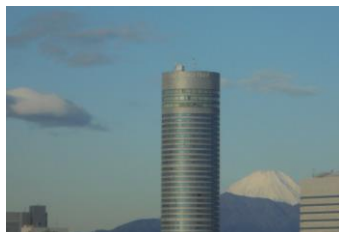


学校だより

2月号

横浜市立菊名小学校

令和6年1月31日



凜とした朝に 春を待つ

副校長 我妻 まゆみ

きりりとした冷たい空気の朝が続きます。そんな日は、菊名小学校から遠くにそびえる富士山を見ることが出来ます。子どもたちが登校し、賑やかな声に包まれるまでのつかの間の静かなひとときです。秀麗な姿を眺めつつ、自然のもつ様々な力の美しさ、強さ、恐ろしさ、大きさ・・・そして、自分にできること、しなければならないことについて考える今日この頃です。

そんななか、今月も、本校では「校庭に避難できないことを想定した」避難訓練を行います。先月初めて門の外へと避難しましたが、人数確認の場所や各学年の列の長さ等が課題として残りました。振り返りを生かしつつ、今月は、消防署の方の助言をいただきながら、別の門からの避難に臨むことになりました。消火栓のある道路や緊急車両の通り道を教えていただいたり、分散する場合の要点について考えさせられたりしました。実際に足を運び、共通理解を徹底して、様々な場面に対応していくために訓練を進めてまいります。

園児に靴をはかせる子どもたち



さて、2月を迎え、学習のまとめの時期となってきました。今年度も各学級で、生活・総合の学習の研究に取り組んできましたが、その成果を他の教科へ、そして、次の学年へとつなげていきたいもの

です。先日は、地域の保育園へ5年生の児童が出かけました。準備した遊び道具は喜んでもらえるだろうか、ゲームのルールをわかりやすく伝えられるだろうか、など相手意識をもって学習に取り組んでいました。多くの学級で、専門家の方を招いたり、まちの先生に教えを乞うたり、保護者の方々に

お手伝いをお願いしたりしました。お世話になった皆様、本当にありがとうございました。

春はもうすぐそこ、新たなステージに向けて、積み重ねたことをみんんで認め合う菊名小学校でありたいです。



今年の梅も可憐です。